

株主・投資家との対話実績

- IR活動を通じて、経営環境や業績・財務の状況、将来に向けた経営戦略等に関する情報の適時的確な提供に努めるとともに、引き続き、双方向コミュニケーションの充実を図ります。

〔2022年度の主な対話実施状況〕

対象	内容	頻度	主な対応者
アナリスト 機関投資家	決算説明会	2回 (年度、第2四半期)	社長、役員、 経営企画部門 部長
	個別ミーティング (ESGをテーマにしたものも含む)	随時	経営企画部門 部長 経営企画部門 マネージャー 関連部署 マネージャー
	社長スモールミーティング	1回	社長
	社外取締役スモールミーティング	1回	社外取締役
	施設見学会	1回	—

〔2022年度における主な関心事項〕

項目	関心事項
経営・財務	料金改定後の利益水準、業績・財務基盤の回復、配当方針、島根原子力発電所の稼働スケジュール
E	CO ₂ 削減目標の達成確度、火力発電のトランジション
S	女性活躍推進、人権
G	不適切事案への対応状況、ガバナンス強化（取締役会構成）

〔経営層へのフィードバック〕

- IRイベントや個別ミーティングにおける対話概要を経営層へ随時フィードバック
- 年に2回、取締役会に報告
- その他、市場の関心事項等について、適宜情報提供

〔対話を通じた改善策〕

- 社外取締役スモールミーティングの開催
- 多様な人材の活躍推進方針、人権方針の策定
- TCFD開示情報の充実化 等